



蒲生小だより

令和7年5月号
 雲をよぶ 日本一の楠のもと
 明るく 強く 正しく 清く
 鹿児島県始良市立蒲生小学校
 鹿児島県始良市蒲生町上久徳2252
 TEL 0995-52-0009

私の挑戦

4月に赴任してきた私のミッションの一つは、子供たちの名前を覚えるということです。しかし、年齢と共に記憶力は衰退をたどっており、これがなかなか難しい。一般的に言われている記憶力のピークは「18歳前後」、テレビ番組から流れてくる80年代アイドルの歌う歌詞は今もスラスラ出てくることから、ピークをはるかに過ぎているのだと実感する日々です。

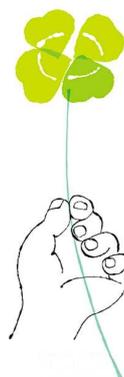
地道ですが、「こちらから、子供たちに声をかけていく作戦」を実行しています。ただ、「この前も『名前を教えて』って言っていましたよ。2回目ですよ。」と返してくる子も。大変なのは、先生あるあるで、「この子、〇〇小学校時代の△△さんに似ている」という場合。△△さんにしか見えないという状況から、より苦勞しています。

名前を知りたいという作戦からの子供たちとの会話は、楽しいひと時でもあります。低学年のある子は、校長室に来て「校長先生、園の歌、歌いますね」と学校の校歌のようなものでしょうか。まっすぐにきれいな立ち姿で歌ってくれました。自信たっぷりのその姿、この歌(卒園した園)が好きなんだという思いが伝わってきます。

またある時は、児童A「アンパンマンは、自分の頭を少し取って食べさせることができるよ。」私「あんこの嫌いな人は、どうしたらいいんだろう。」児童B「あんこだけくりぬいて、パンのところだけあげたらいいんじゃない。」児童C「私は、こしあんだったら大丈夫だけど・・・。」アンパンマンのあんの種類まで思ったことがなかったのも、子供たちの発想に驚きです。

別の日の昼休み、児童二人が「先生、これどうぞ。」と四葉のクローバーならぬ「七葉のクローバー」をプレゼントしてくれました。何回数えても七枚あります。蒲生小学校に歴代続く「あったかさんの学校」を肌で感じました。

アンパンマンの件も、クローバーの件も、ただ残念だったのは、エピソードに感心して、私とその児童たちの名前を聞いておらず、覚えていないことです。



「あったかさんの学校」に、今年度、新に「挑戦」というキーワードをプラスしました。挑戦を繰り返しながら成長して行ってほしいという願いが込められています。「名前覚え」という私の挑戦も続きます。

校長 馬場修身

6月の主な行事予定			7月の主な行事予定		
2	月	プール開き(6年)	1	火	俳句学習
3	火	中平小との交流会	7	月	1学期図書貸出終了
4	水	5年生大楠自立教室(～5日) あいあい号	9	水	学級PTA(全学年) 水泳大会(6年)
5	木	P T A 理事会	10	木	夏休み図書貸出
6	金	5年生休養措置日	12	土	土曜授業
10	火	不審者対応訓練			2年生生活科野菜パ
14	土	土曜授業、学習参観日			ーティー
18	水	学校評議員・評価委員会	16	水	あいあい号
		あいあい号	18	金	終業式 大掃除
25	水	学校保健委員会	22	火	すくすく相談(25日、28日、29日)
30	月	市教育委員会学校訪問			



※ 市水泳記録会はありません。

